

平成26年度事業報告

1 会員数（平成27年3月31日現在）

正会員

個人 125人 団体 27団体

賛助会員

個人 340人 団体 42団体

2 会議

(1) 第1回理事会（平成26年5月29日）

(2) 総会（平成26年6月19日）

(3) 岡山県精神保健福祉基金運営委員会及び第2回理事会（平成26年10月30日）

3 第52回岡山県精神保健福祉大会（平成26年11月20日）（ピュアリティまきび）

主催 （一社）岡山県精神保健福祉協会、岡山県

後援 岡山市 ほかに19団体 計20団体

(1) 表彰

知事表彰 個人 2名 団体 1団体

保健福祉部長表彰 個人 3名

協会長表彰 個人 24名 団体 2団体

(2) 「岡山県精神保健福祉基金」助成事業 助成金贈呈 5団体

(3) 記念講演

テーマ：「地域と人の結びつきを考える～思春期の悩みと向き合う～」

講師 草地 仁史（山陽学園大学）

(4) チャリティーバザー

4 岡山県精神保健福祉基金の運営

保健文化賞の賞金をもとにして、平成6年4月に設置した岡山県精神保健福祉基金を運営し、基金助成事業を選定し助成金を贈呈した。

5 第22回県民精神保健講座（平成26年6月19日）（さん太ホール）

テーマ：「思春期のメンタルヘルス～「親子の悩み」と「障がい」について～」

講師 塚本 千秋（岡山県精神科医療センター 精神科医）

6 精神障害者スポーツ教室（バレーボール）

開催場所 久米総合文化運動公園体育館 平成26年7月26日

高梁市民体育館 平成26年9月13日

山陽ふれあい公園総合体育館 平成26年12月13日

7 出版

「岡山こころの健康」第57号 1,000部

8 広報

（一社）岡山県精神保健福祉協会ホームページ（<http://okayama-mental.jpn.org/>）の管理

9 委員会活動

(1) 岡山精神保健推進委員会（中島唯夫理事担当）

協力団体：

岡山県精神科病院協会、NPO 岡山県精神障害者家族会連合会、岡山県臨床心理士会

岡山県精神神経科診療所協会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会、(社)岡山県作業療法士会

岡山県精神保健福祉士協会、(社)日本精神科看護協会岡山県支部、(公益社)岡山県看護協会

(2) スポーツ振興委員会（鶴川克己理事担当）

(3) 職場産業・総務委員会（藤田健三理事担当）

(4) 学校教育委員会（中島豊爾理事担当）

10 他団体からの助成金等

岡山県共同募金会（平成 26 年 6 月 28 日受領）

心身障害児（者）援護基金（ゴルフ基金）助成金（平成 26 年 8 月 30 日受領）

岡山県精神保健福祉活動推進事業補助金（平成 26 年 10 月 24 日交付決定）

11 共催・後援

(1) ソフトバレーボール大会 in にいみ 第 10 回記念大会（平成 26 年 8 月 23 日）

特定非営利活動法人 ハートフル・あしん

(2) 第 41 回日本診療情報管理学会学術大会（平成 26 年 9 月 17 日～18 日）

第 41 回日本診療情報管理学会学術大会 事務局

(3) 岡山リハビリテーション講習会（高次脳機能障害）（平成 26 年 10 月 5 日）

岡山リハビリテーション講習会実行委員会

(4) 岡山県障害者権利擁護セミナー（平成 26 年 11 月 16 日）

一般社団法人 岡山県社会福祉士会

(5) 新見こころの健康フェスタ 2014（平成 26 年 11 月 22 日）

特定非営利活動法人 ハートフル・あしん

(6) 第 9 回ソフトバレーボール大会 in 赤磐（平成 26 年 11 月 29 日）

特定非営利活動法人 わかたけ

(7) 第 7 回岡山県精神障害者卓球大会（平成 26 年 12 月 7 日）（共催）

特定非営利活動法人 岡山県精神障害者家族会連合会

(8) 心のふれあいの輪事業・第 10 回心のふれあい講演会（平成 26 年 12 月 13 日）

特定非営利活動法人 岡山県精神障害者家族会連合会

(9) 平成 26 年度きばらしふえすていばる（カラオケ大会）（平成 27 年 2 月 13 日）（共催）

特定非営利活動法人 岡山県精神障害者家族会連合会

◎ 基金助成選定団体

名 称	代表者	所在地	研修・活動テーマ
高次脳機能障害と 家族の会 おしゃ べり会	金崎 善子	真庭市	会の活動として、講演会や相談会を開催し、広く高次脳障害 について理解を図る。

高次脳機能障害と 家族の会 つるの 会	土井美智子	津山市	会の活動として、シンポジウムを開催し、広く高次脳障害について理解を図る。
特定非営利活動法 人 タンポポの会	安田 真里	岡山市	会の活動として、精神障がいへの理解を深め、偏見を是正するため「心のアート展」（書道や絵画を展示）を開催する。
特定非営利活動法 人 福祉会菩提樹	佐藤和喜雄	浅口市	法人設立15周年記念行事として、講演や懇談、ミニコンサート等を開催する。
メンタルサポータ ーの会 れんげ畑	智和 譲	津山市	会の活動として、障がい者への家庭訪問や作業所との交流会（年2回）等を実施する。

◎ 精神保健事業功労者表彰受賞者

岡山県知事表彰

（個人 2名）大下 俊則、北殿 良子

（団体 1団体）特定非営利活動法人おかやまたけのこ会

保健福祉部長表彰

（個人 3名）沖島 淑榮、伴 治榮、吉村 友江

協会長表彰

（個人 24名）青江 邦子、青江 豊重、浅原 清次、石丸 信一、岩崎 孝雄
岩田 裕樹、大石 敏子、太田 敬子、太田 睦美、河手 由美子
高原 倫子、竹内 多恵子、竹内 滯子、谷本 佳子、仲島 光紀
難波 邦明、原野 淑子、日野田 保夫、平田 智子、福島 清次
星原 久江、細田 宏二、松岡 孝枝、茂在 靖子

（団体 2団体）岡山市精神障害者団体連絡会、鏡野町共同作業所ふきのとう

1.2 調査研究事業

（1）地域支援委員会

- ・地域支援事業所へのアンケート調査及びヒアリング調査は報告書を作成

地域の支援事業所の精神障がい者との関わりの現状と課題を検討するため、平成25年度に県内の訪問系・日中活動系・入居系の全事業所に対してアンケート調査を実施しました。また、平成26年度には一部事業所へのヒアリング調査を実施しました。その結果について、山陽学園大学の協力を得て分析を行ったところ医療保健機関との日常的な連携の必要性、障害特性の理解と支援方法の取得のための研修、相談支援事業所の役割の発揮などの課題が浮き彫りとなりました。今後の目標として地域包括ケアシステムを利用した精神障がい者の地域生活支援のネットワーク作りが必要であるとの結論に至りました。

- ・地域移行支援のために入院患者さんに向けてのリーフレット作成

各精神科病院に配布し入院患者さんの地域生活のイメージづくりやそれに向けてのツールとして活用していただくことを目標としています。（A4版6ページ）

(2) 権利擁護委員会

・精神障がい者アドボケーター派遣事業 平成26年度報告書の作成

昨年度に引き続いて、入院患者の気持ちを聞き、代弁するという役割を持つ代弁者(アドボケーター)制度の実現化を目指し、その役割と効果を実証し、課題を検討するため「精神障がい者アドボケーター派遣事業」を実施しました。

今回は特に①実施病院の増加、②家族の事業参加、③病院との協力・連携などをより深めることを目的に実施し、新たに8病院の協力が得られたこと、事業への理解が促進されたこと、入院患者から一定の満足度を得られたこと、病院スタッフの理解が得られたこと、家族の事業参加が実現したことなど一定の成果が得られました。